第166回あさお芸術のまちコンサート「新春のハーモニー」は、コンサートの副題「～For You～」とともに、麻生の未来に希望と夢があふれる、あたたかい「まち」になってほしいと願い、「この響きを未来へ」をテーマとして開催いたします。
第1部から第2部へ、響きのバトンが未来に輝きをもたらすよう、また、平和な未来がずっと続くよう、願いを込めた様々な響きをみなさまにお届けしたいと思います。

あさお芸術のまちコンサート推進委員会委員一同

「新春のハーモニー」出演者プロフィール

◆あさお芸術のまち合唱団 2024

麻生区を中心とした小学3年生からシニアまで幅広い年齢の方々を公募。約80名で結成。
地域や世代を超え、多様な人々と一緒に歌い合う繋がりの大切さを感じながら、「麻生」の未来に夢と希望と笑顔があふれることを願う合唱団。

◆あさお芸術のまち合奏団

国内外で活躍している麻生区在住の演奏家とその仲間たちが、「あさお芸術のまちコンサート推進委員会」の企画趣旨に賛同し、読売日本交響楽団の協力を得て室内アンサンブルを結成。
合奏団単独の演奏のほかに、合唱団の歌唱曲を支え、市民とともに楽しむ「音楽」を推進している。

◆D'Ito

伊藤は二十歳で渡伊、国立音楽院を最高点で卒業し、ヨーロッパのコンクールで上位又は観客賞を獲得、オペラの舞台ではクラシックから現代作品までこれまで40役以上を歌う。
シチリアのベッリーニ音楽院でギター常勤講師を務めるシャッカは、国内外で多くのソロコンサート他、故エリザベス女王に御前演奏をした稀な経験を持つ実力者。ソプラノとギターの共鳴世界をヨーロッパのみならず近年はアフリカやアジアでも発信する異色コンビ。

ソプラノ:伊藤 佐智馨（さちか）
クラシックギター:Davide Sciacca（ダヴィデ シャッカ）

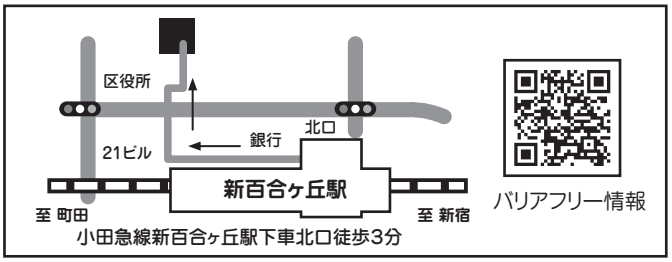


◆Uran Saxophone Quartet



2024年結成のサクソフォンカルテット。
楽曲の持ち味を生かし、アグレッシブでバランスの取れた演奏を得意としている。
メンバー全員音楽大学を卒業。またコンクールでの入賞歴を多数持ち、現在サクソフォン奏者として幅広く活動している。私たちが最初に取り組んだ曲が、今回も演奏する『アトム・ハーツ・クラブ・カルテット』であった。
この『アトム』にちなんで、鉄腕アトムの妹であるウランの名前を私たちのグループ名とした。

ソプラノサクソフォン:鏡花音　アルトサクソフォン:倉元明宏
テナーサクソフォン:松本美玖　バリトンサクソフォン:小林純菜



■あさお芸術のまちコンサート推進委員会
公式ホームページ
あさお芸術のまちコンサート推進委員会
https://web-k.jp/asao-gmc/

■会場内での演奏中の撮影、録音、および飲食は禁止です。
■駐車場の用意はございませんので、車でのご来場はご遠慮ください。
■ベビーカーの客席内への持ち込みはご遠慮ください。

かわさきSDGsパートナー
川崎市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。